

2020 年 里山づくり隊 10月の活動

里山づくり隊は■里山景観の整備■希少植物の花育て■オオムラサキの飼育など
甘樫の丘の景観保全とそこに生物多様性を生み出すボランティア活動に取り組んでいます

10月6日の定例活動で、今年2月に行った炭焼きの窯出し作業を全員で行いました。私たちが毎年炭焼きをおこなっている「飛鳥里山の窯」は、甘樫の丘の北側、豊浦休憩所から展望台に上がる園路入口の横にあり、里山景観の一部になっています。この日は、クヌギの原木約140本が詰め込まれた窯から焼き上がった炭を搬出しました。



炭は取り出した順に並べ、全員で焼き上がりの状況を確認しました。十分満足のいく結果とまではいきませんでした、それでも3ケース分の炭ができました。

今年度は、炭焼き技術を受け継いでいくために、「炭焼き研究会」を発足させ、この日の午後第一回の会合をもちました。過去の炭焼きの経験やデータを共有して、より良い炭を焼き上げるための研修を進めていくことにしています。



クヌギは甘樫の丘の育成林に植樹して育てており、下草刈りや剪定はクヌギの森を育てるための地道な作業です。

10月20日の定例活動は、各チームごとに実施しました。

- 景観美化チーム……クヌギ育成林の下草刈り、苗木の世話
- 花づくりチーム……植栽地の状況調査、草刈りや苗の世話
- オオムラサキチーム…オオムラサキの家の幼虫の数の調査(約300頭を確認しています)

クラブ員の皆さんへ…11月からの定例活動は通常の時間帯(10:00 集合～14:30 頃)になります